

岡崎市立中央図書館事件 (A)

< 事件の内容 >

岡崎市立中央図書館のwebサイトに繋がりにくい状況が続いた



webサイトに集中的にアクセスした男性が偽計業務妨害として逮捕



詳しく調べると図書館側のシステムの問題であることが発覚



ほかの利用者の個人情報が流出

<問題点>

- **図書館**

慎重な行動をしなかった

- **三菱電機インフォメーションシステムズ**

システムの不具合を図書館側に伝えていなかった

- **警察**

容疑者を逮捕、20日間の拘留する必要があったか

< 課題 >

- 警察の言われるがままに情報を提供してよいか？
- 図書館側、警察側ともに情報に対する知識不足

< 教訓 >

- 慎重に物事を進める
- 全ての人が基本的な情報の知識を身に着ける必要がある

<参考文献>

岡崎市立中央図書館事件

<https://ja.m.wikipedia.org/wiki/岡崎市立中央図書館事件>

岡崎図書館HP大量アクセス事件について

<http://www.nal-lib.jp/events/reikai/2010/277report.html>

岡崎市の図書館システムをめぐる事件について

<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/jiyu/okazaki201103.html>